



Brother Printer Management Tool クイックスタートガイド

Version 04
JPN

目次

1. はじめに	1
2. 準備する	1
3. プリンター設定	2
4. ファイルマネージャー	28
5. コマンドツール	32
6. RTC(リアルタイムクロック)セットアップ	33
7. メンテナンス	34
8. ビットマップフォントマネージャー	38
9. ユーザー設定	39
10. アラート設定	40
11. グループ設定	41
12. セットアップ設定	42
13. プリンター名の変更設定	43
14. ファームウェアの更新	44

1. はじめに

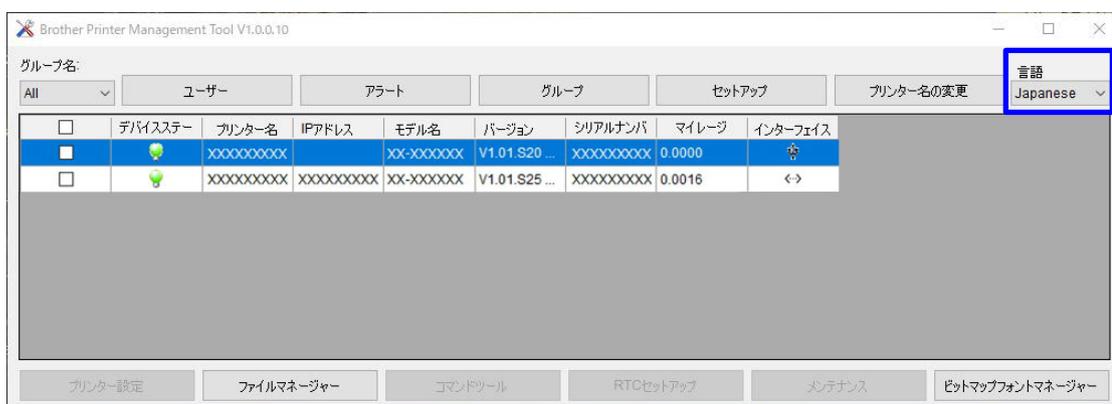
Brother Printer Management Tool を使用して、以下を行うことができます。

- プリンターのステータスおよび設定を確認
- プリンター設定を変更
- 追加コマンドをプリンターへ送信
- グラフィックおよびフォントをダウンロード
- プリンタービットマップフォントを作成
- ファームウェアをダウンロードおよび更新

2. 準備する

Brother Printer Management Tool は Bluetooth 接続に対応していません。お使いのプリンターをパソコンに接続する際は、USB 接続またはネットワーク 接続(有線/無線)でご利用ください。接続方法に関しては各製品の取扱説明書をご確認ください。

1.  (Brother Printer Management Tool.exe)をダブルクリックし、本ツールを実行します。
2. 設定ページには、USB 接続プリンターと(お使いのコンピューターと同じサブネットに属している)ネットワーク接続プリンターが一覧表示されます。



必要に応じて、言語ドロップダウンリストから該当する言語を選択します。



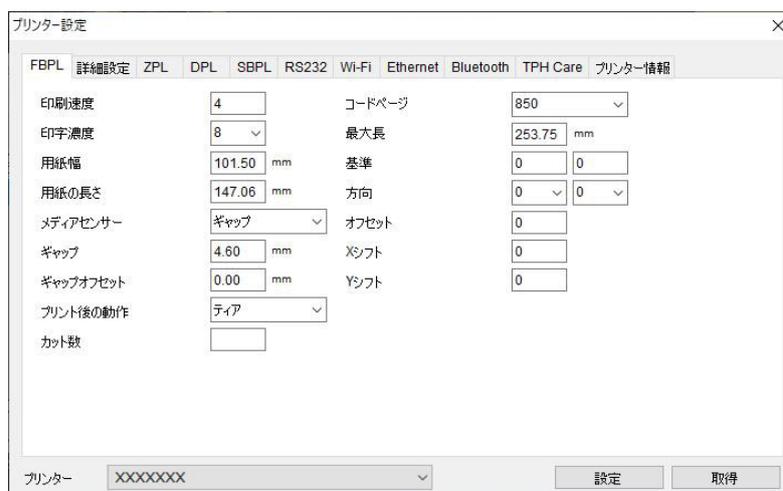
3. プリンター設定

プリンター設定ページを使用して、プリンターの設定を変更(Set)および表示(Get)します。
このページには以下のタブがあります。

- FBPL
- 詳細設定
- ZPL
- DPL
- SBPL
- RS 232
- Wi-Fi
- Ethernet
- Bluetooth
- TPH Care
- プリンター情報

これらは、FBPL / EPL2 / ZPL / DPL / SBPL プリンター言語で最も一般的に使用されるプリンター設定に対応しています。

1. 変更するプリンターを選択します。
2. **プリンター設定**ボタンをクリックし、プリンター設定を変更します。



3. **プリンター設定**タブを選択します。

- 新しい値を選択または入力し、プリンター設定を変更します。設定ボタンをクリックし、新しい設定を適用します。



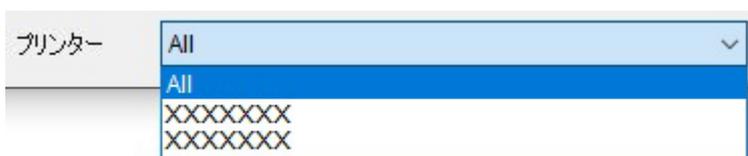
 **注意**

- 変更された値はすべて黄色でハイライト表示されます。
- 複数のプリンターを選択した場合、選択したプリンターが共有する値のみが表示されます。

- プリンター設定が変更されたら、取得ボタンをクリックし、新しいプリンター設定を表示します。



 **注意**

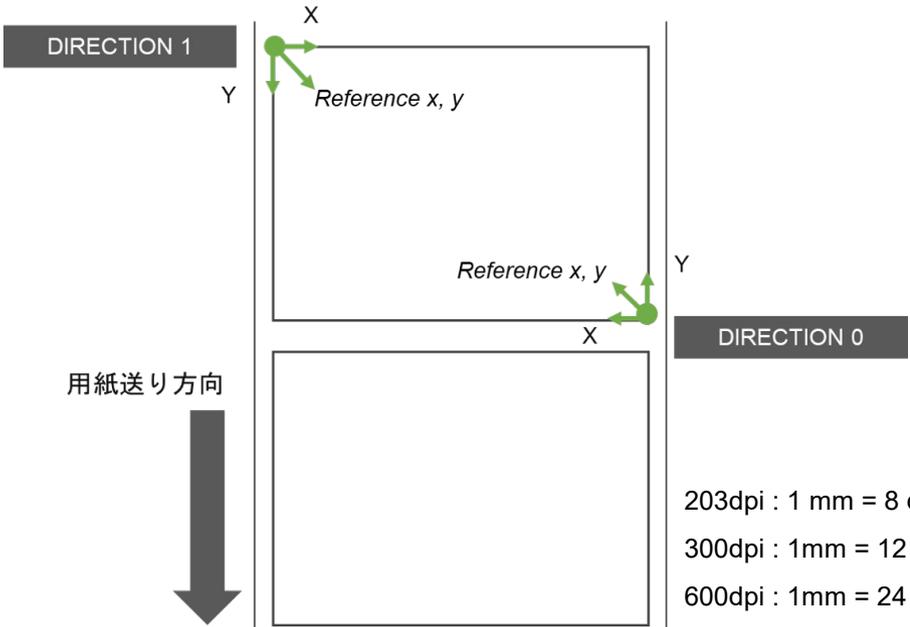
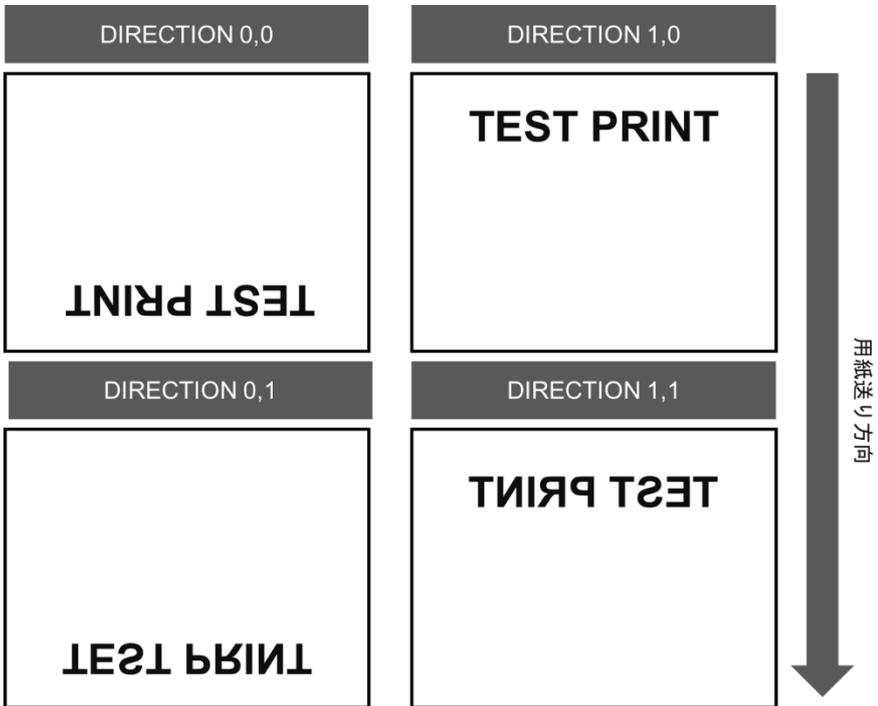


プリンタードロップダウンリストを使用して、個々のプリンターグループとその設定を表示します。

- **FBPL および詳細設定**

FBPL プリンター言語設定

機能	説明
印字速度	印字速度を設定します。使用可能な印刷速度設定の詳細は、 <i>FBPL コマンドリファレンス</i> の SPEED コマンドを参照してください。
印字濃度	印刷濃度を 0～15 に設定します。
用紙幅	用紙幅を設定します。
用紙の長さ	用紙の長さを設定します。
メディアセンサー	用紙センサーの種類を設定します。
ギャップ	2つのラベル間のギャップ距離またはブラックマークの高さを設定します。
ギャップオフセット	ギャップまたはブラックマークのオフセット距離を設定します。
プリント後の動作	印字後の動作を設定します。
カット数	指定枚数ごとに印刷ラベルをオートカットします。
コードページ	国際文字セットのコードページを設定します。詳細は、 <i>FBPL コマンドリファレンス</i> の CODEPAGE コマンドを参照してください。
最大長	センサー検出に使用する用紙の最大長を設定します。ラベルの長さがデフォルトの長さ (リストバンドなど) より短い場合は、センサーがラベルを正しく検出できるように、ラベルの長さよりも大きな値を設定します。

機能	説明
基準	<p>プリンターの座標の原点を垂直および水平に設定します。左:X(水平)座標、右:Y(垂直)座標。設定範囲は0ドットから999ドットです。基準点は、印刷方向によって異なります。</p>  <p>用紙送り方向</p> <p>203dpi : 1 mm = 8 dots 300dpi : 1mm = 12 dots 600dpi : 1mm = 24 dots</p>
方向	<p>印刷方向を指定します。詳細は、<i>FBPL コマンドリファレンス</i>の DIRECTION コマンドを参照してください。</p>  <p>DIRECTION 0,0 DIRECTION 1,0</p> <p>TEST PRINT TEST PRINT</p> <p>DIRECTION 0,1 DIRECTION 1,1</p> <p>TEST PRINT TEST PRINT</p> <p>用紙送り方向</p>
オフセット	<p>用紙の停止位置を微調整します。設定範囲は-999ドットから999ドットです。</p>
Xシフト	<p>印刷位置を微調整します。設定範囲は-999ドットから999ドットです。</p>
Yシフト	<p>印刷位置を微調整します。設定範囲は-999ドットから999ドットです。</p>

注意

設定単位をミリメートルまたはインチに変更するには、[コントロールパネル] > [時計と地域] > [地域] > [形式] > [追加設定] > [数値]に移動します。インチ表示はヤードポンド法、mm表示はメートル法を選択します。

プリンター設定

FBPL 詳細設定 ZPL DPL SBPL RS232

印刷速度	<input type="text" value="3"/>
印字濃度	<input type="text" value="8"/> ▼
用紙幅	<input type="text" value="108.00"/> mm
用紙の長さ	<input type="text" value="74.00"/> mm
メディアセンサー	<input type="text" value="ギャップ"/> ▼
ギャップ	<input type="text" value="3.00"/> mm
ギャップオフセット	<input type="text" value="0.00"/> mm
プリント後の動作	<input type="text" value="ティア"/> ▼
カット数	<input type="text"/>

プリンター PS-9001DC (USB)

プリンター設定

FBPL 詳細設定 ZPL DPL SBPL RS232

印刷速度	<input type="text" value="3"/>
印字濃度	<input type="text" value="8"/> ▼
用紙幅	<input type="text" value="4.26"/> インチ
用紙の長さ	<input type="text" value="2.92"/> インチ
メディアセンサー	<input type="text" value="ギャップ"/> ▼
ギャップ	<input type="text" value="0.12"/> インチ
ギャップオフセット	<input type="text" value="0.00"/> インチ
プリント後の動作	<input type="text" value="ティア"/> ▼
カット数	<input type="text"/>

プリンター PS-9001DC (USB)

プリンター設定

FBPL **詳細設定** ZPL DPL SBPL RS232 Wi-Fi Ethernet Bluetooth TPH Care プリンター情報

ギャップ検出感度	5	ヘッドアップセンサー	オン
ブラックマーク検出感度	2	エラー後に再プリント	オン
無定長用紙感度	4	リボン	オン
しきい値検出	自動	リボンセンサー	オン
国コード	001	リボンエンコーダーエラー	オン

プリンター XXXXXXXX (USB) 設定 取得

機能	説明
ギャップ検出感度	センサーの検出感度を調整します。この設定は、自動キャリブレーションが機能しない場合に使用します(例: 台紙の厚さとラベルを含む厚さがセンサー検出範囲外の場合、プレ印刷されたマークやパターンがあるラベルの場合)。設定範囲の詳細は、 <i>FBPLコマンドレファレンスのSET GAPコマンド</i> を参照してください。
ブラックマーク検出感度	プリンターがブラックマークを正しく検出できない場合は、センサーの検出感度を調整します。設定範囲の詳細は、 <i>FBPLコマンドレファレンスのSET GAPコマンド</i> を参照してください。
無定長用紙感度	用紙が薄すぎる、または厚すぎる場合は、センサーの検出感度を調整します。設定範囲の詳細は、 <i>FBPLコマンドレファレンスのSET GAPコマンド</i> を参照してください。
しきい値検出	センサーの感度を“自動”または“固定”に設定します。 自動: 用紙を送るときに、用紙位置のしきい値を自動的に微調整します。 固定: 用紙位置のしきい値を固定します。
国コード	国コードを設定します。
ヘッドアップセンサー	サーマルヘッドアップセンサーを有効または無効にします。
エラー後に再プリント	エラー後の印刷再開を有効または無効にします。
リボン	オンにすると 以下2つの設定(リボンセンサーとリボンエンコーダーエラー)を使用できます。オフにすると リボンエンドセンサーとリボンエンコーダーセンサーが両方とも無効になります。
リボンセンサー	リボン設定がオンのとき、リボンエンドセンサーを有効にできます(TJシリーズのみ)。
リボンエンコーダーエラー	リボン設定がオンのとき、リボンエンコーダーセンサーを有効にできます。

注意

詳細は、support.brother.com でお使いのモデルのマニュアルページにある*FBPLコマンドレファレンスマニュアル*

を参照してください。

- ZPL

ZPL プリンター言語設定

Printer Settings dialog box showing the ZPL tab selected. The settings are as follows:

設定項目	値	範囲	説明
濃度	16	0 to 30	起動時の動作設定
起動時の動作設定	動作なし		
印字速度	4		ヘッドクローズ時の動作設定
ヘッドクローズ時の動作設定	動作なし		
ティアオフ	0	-120 to 120	ラベル移動(上基準)
ラベル移動(上基準)	0	-120 to 120	
印刷モード	ティア		左位置
左位置	0	-9999 to 9999	
印字幅	101.50	mm	
コントロールプリフィックス	~		
フォーマットプリフィックス	A		
区切り文字	,		

Printer: XXXXXXXX (USB) 設定 取得

機能	説明
濃度	印字濃度を設定します。
印字速度	印字速度を設定します。
ティアオフ	ティアオフ位置を調整します。
印刷モード	プリント後の動作を設定します。
印字幅	印字幅を設定します。
コントロールプリフィックス	制御文字を設定します。
フォーマットプリフィックス	フォーマット文字を設定します。
区切り文字	区切り文字を設定します。
起動時の動作設定/ ヘッドクローズ時の動作設定	プリンターの電源を入れたとき、またはサーマルヘッドを閉じたときの用紙の動作を設定します。 フィード: ラベルを 1 つ進めます。 校正: センサーレベルを調整し、長さを決定して、ラベルをフィードします。 長さ: 長さを決定し、ラベルをフィードします。 動作なし: プリンターは用紙を送りません。
ラベル移動(上基準)	ラベルの印刷位置を垂直に調整します。
左位置	ラベルの印刷位置を水平に調整します。

注意

ZPLタブ内の項目は、ZPLプリンター言語でのみ動作します。

- DPL

DPL プリンター言語設定

プリンター設定

FBPL 詳細設定 ZPL **DPL** SBPL RS232 Wi-Fi Ethernet Bluetooth TPH Care プリンター情報

印字濃度 0 to 30

印字速度

ラベル幅 mm

ラベル検知センサー ▼

カッター ▼

制御コード ▼

列オフセット mm

行オフセット mm

プリンター ▼

機能	説明
印字濃度	印字濃度を設定します。
印字速度	印字速度を設定します。
ラベル幅	印刷可能な用紙幅の上限を設定します。
ラベル検知センサー	現在のセンサーを有効または無効にします。
カッター	オプションのカッターを有効または無効にします。
制御コード	プリンターが解釈するコマンドのプリフィックスを変更します。
列オフセット	横方向の印刷開始位置とラベル幅の終点の両方を右にシフトします。
行オフセット	縦方向の印刷開始位置をシフトします。

注意

DPLタブ内の項目は、DPLプリンター言語でのみ動作します。

- SBPL

SBPL プリンター言語設定

プリンター設定

FBPL 詳細設定 ZPL DPL **SBPL** RS232 Wi-Fi Ethernet Bluetooth TPH Care プリンター情報

印字速度 2 2 to 12 ips
 印字濃度 0 1 to 5
 センサータイプ ブラックマーク
 ラベルギャップ 0.00 mm
 ラベルサイズ(横) 0.00 mm
 ラベルサイズ(縦) 0.00 mm
 補正ピッチ値(横) 0
 補正ピッチ値(縦) 0
 ラベルピッチオフセット 0
 ティアオフセット 0
 カッターオフセット 0
 剥離オフセット 0

プリンター XXXXXXXX (USB) 設定 取得

機能	説明
印字速度	印字速度を設定します。
印字濃度	印字濃度を設定します。
センサータイプ	センサータイプを設定します:ブラックマーク、ギャップ、または連続。
ラベルギャップ	ラベル間のギャップを設定します。
ラベルサイズ(横)	ラベル/レシート幅を設定します。
ラベルサイズ(縦)	ラベル/レシートの長さを設定します。
補正ピッチ値(横)	印刷開始位置を水平に調整します。
補正ピッチ値(縦)	印刷開始位置を上下に調整します。
ラベルピッチオフセット	各操作のラベル停止位置のオフセットを設定します。
ティアオフセット	
カッターオフセット	
剥離オフセット	

注意

SBPLタブ内の項目は、SBPLプリンター言語でのみ動作します。

- **RS232**

プリンターRS232 インターフェイス設定

The image shows a software window titled "プリンター設定" (Printer Settings) with a close button (X) in the top right corner. The window has a tabbed interface with the following tabs: FBPL, 詳細設定, ZPL, DPL, SBPL, RS232, Wi-Fi, Ethernet, Bluetooth, TPH Care, and プリンター情報. The "RS232" tab is selected and highlighted with a blue border. Below the tabs, there are four settings, each with a label and a dropdown menu:

ボーレート	9600	▼
データビット	8	▼
パリティ	None	▼
ストップビット	1	▼

At the bottom of the window, there is a "プリンター" (Printer) dropdown menu showing "XXXXXXXX (USB)" and two buttons: "設定" (Settings) and "取得" (Apply).

■ Wi-Fi

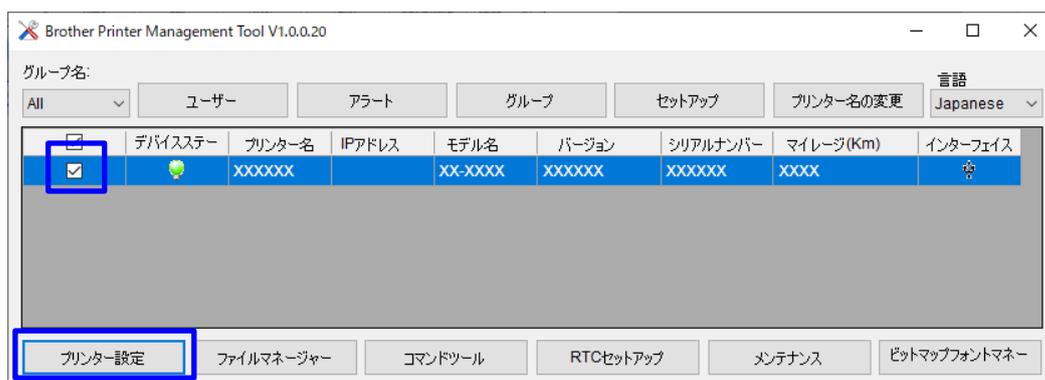
ワイヤレスプリントサーバー設定

Brother Printer Management Toolを使用してWi-Fiの設定をする

お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントと、プリンターのネットワーク設定が正しく設定されていることを確認してください。設定の詳細については、お使いの無線ルーターまたはアクセスポイントに付属の説明書をご確認いただくか、製造元メーカーやシステム管理者、またはインターネットサービスプロバイダーにご確認ください。

1. Wi-Fi の設定をする

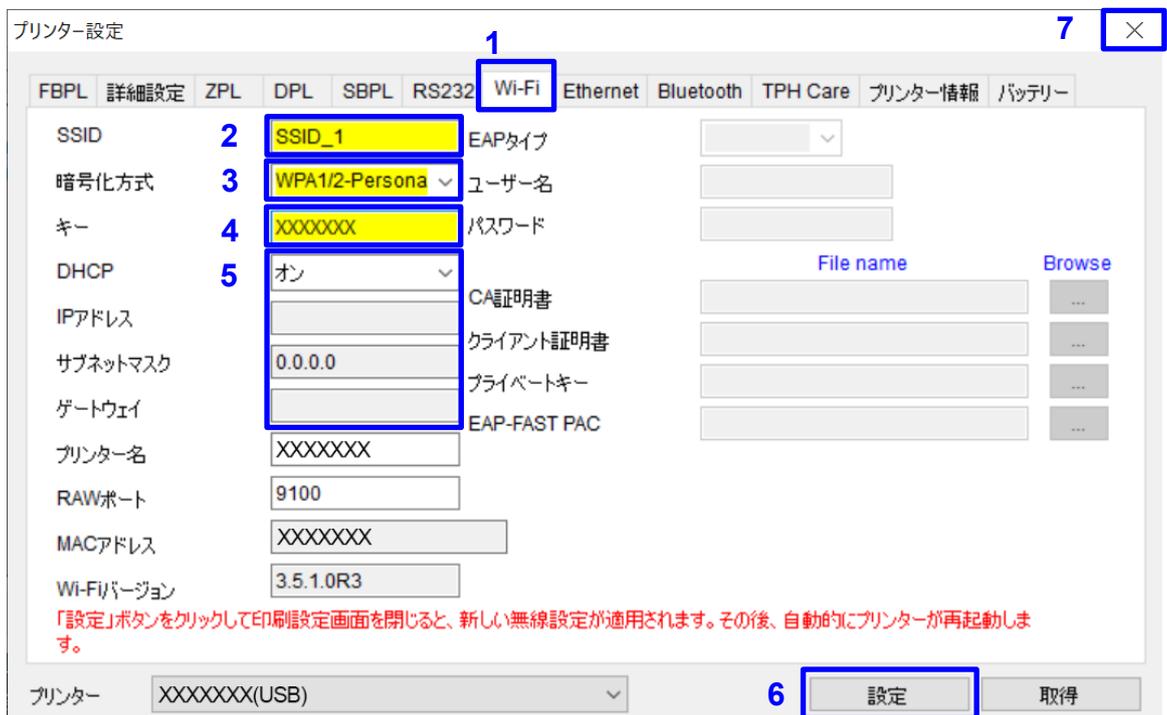
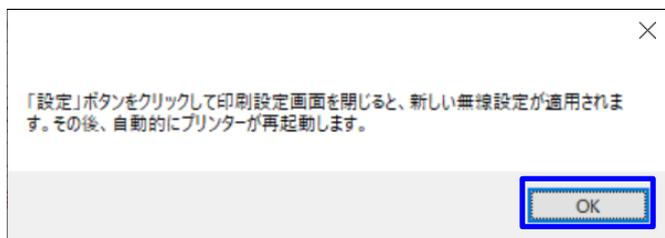
1. USB ケーブルを使用して、パソコンとプリンターを接続します。
2. プリンターの電源をオンにします。
3. Brother Printer Management Tool を起動します。
4. **プリンター設定ボタン**をクリックします。



プリンター設定:

■ エンタープライズ認証ではない場合

1. Wi-Fiタブをクリックします。
2. SSID(ネットワーク名)を入力します。
3. 暗号化方式ドロップダウンリストをクリックし、Personalを選択します。
4. キーを入力します。
5. DHCPドロップダウンリストをクリックし、オンを選択します。
DHCPを使用しない場合は、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。
6. 設定をクリックします。
7. 設定が完了したら、Xをクリックして画面を閉じます。次のメッセージでOKをクリックすると、プリンターが自動的に再起動します。

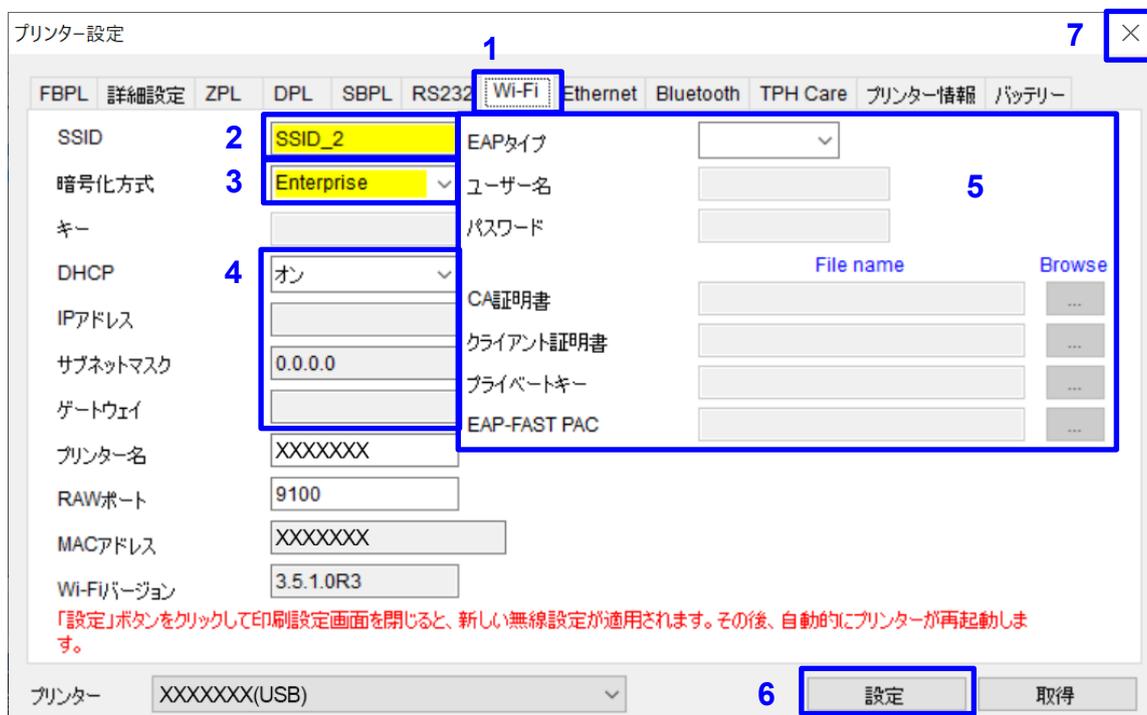
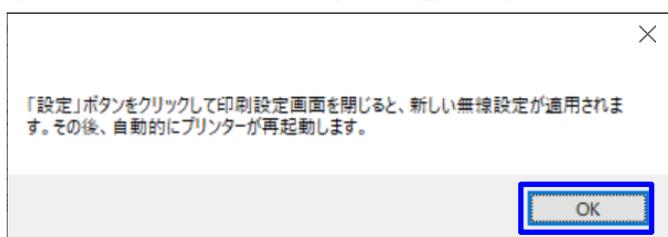


📌 注意

- 変更された設定値は、設定ボタンを押すまで黄色でハイライトされます。
- DHCPがオンのとき、各設定画面でのプリンターの表示名を変更する場合は、新しいプリンター名を入力します。
- 利用可能なRAWポートは、RAWポートフィールドに入力してください。

■ エンタープライズ認証の場合

1. Wi-Fiタブをクリックします。
2. SSID(ネットワーク名)を入力します。
3. 暗号化方式ドロップダウンリストをクリックし、Enterpriseを選択します。
4. DHCPドロップダウンリストをクリックし、オンを選択します。
DHCPを使用しない場合は、IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。
5. EAPタイプドロップダウンリストをクリックし、項目を選択します。
EAP-TLSを使用するには、2点のエンドポイント間で、相互認証を行い、整合性が保護された暗号やパスワードの交換を行うため、正しいCA証明書とパスワードをアップロードする必要があります。
6. 設定をクリックします。
7. 設定が完了したら、Xをクリックして画面を閉じます。次のメッセージでOKをクリックすると、プリンターが自動的に再起動します。



📌 注意

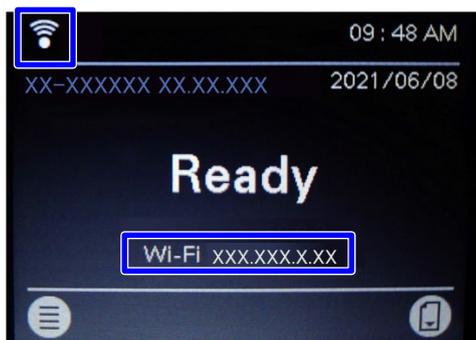
- 変更された設定値は、設定ボタンを押すまで黄色でハイライトされます。
- DHCPがオンのとき、各設定画面でのプリンターの表示名を変更する場合は、新しいプリンター名を入力します。

- 利用可能なRAWポートは、**RAWポート**フィールドに入力してください。
- IPアドレスはプリンターの電源をオンにしてから5～15秒後に表示されます。

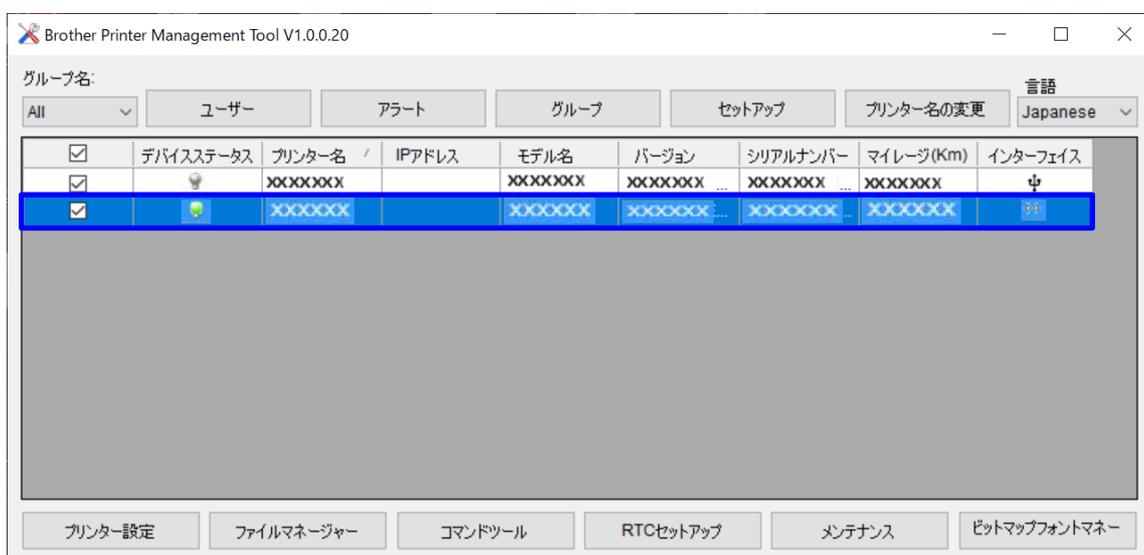
非 LCD モデルの場合は、手順 9 に進みます。

LCD モデルの場合は、手順 8 に進みます。

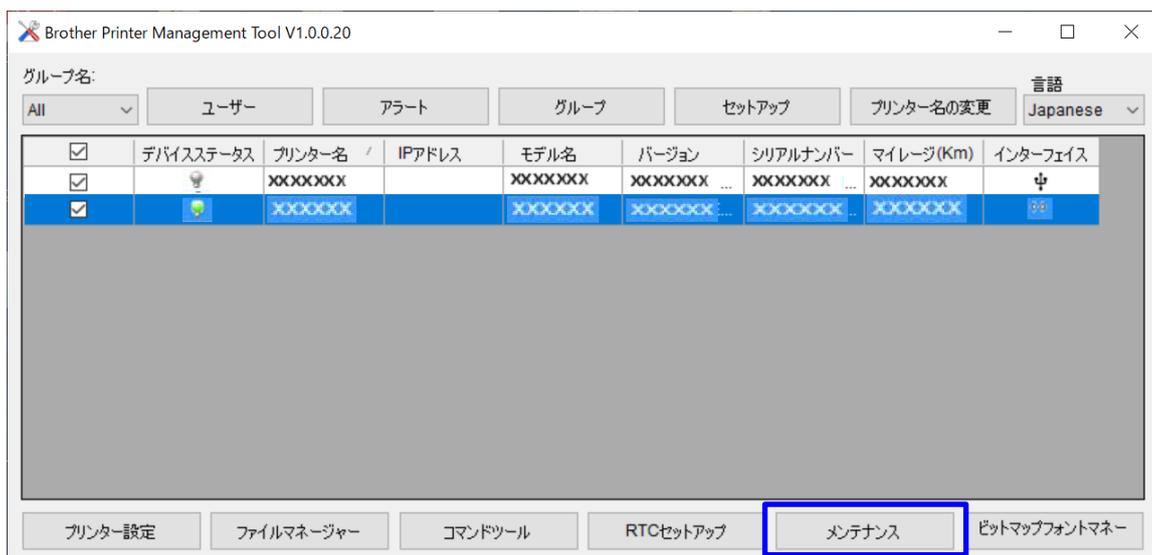
8. Wi-Fiの接続が完了すると、プリンターのIPアドレスおよびWi-Fiアイコンが液晶パネルに表示されます。



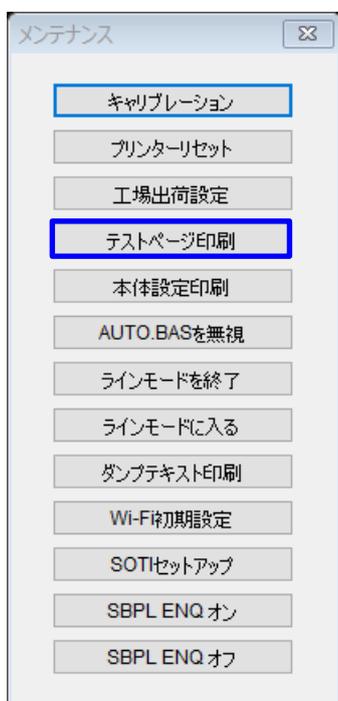
9. パソコンとプリンターを接続しているUSBケーブルを取り外します。
10. 一覧から、Wi-Fi接続のプリンターを選択します。



11. **メンテナンス**ボタンをクリックします。

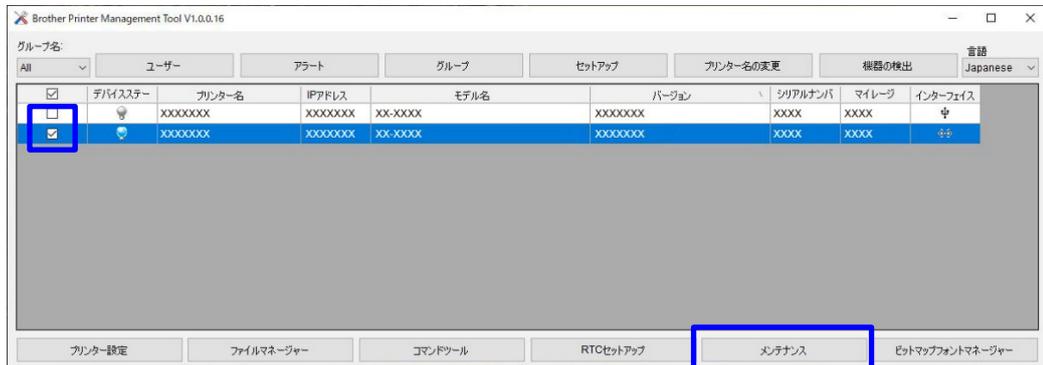


12. テストページ印刷ボタンをクリックし、Wi-Fi 接続を経由してテストページを印刷します。

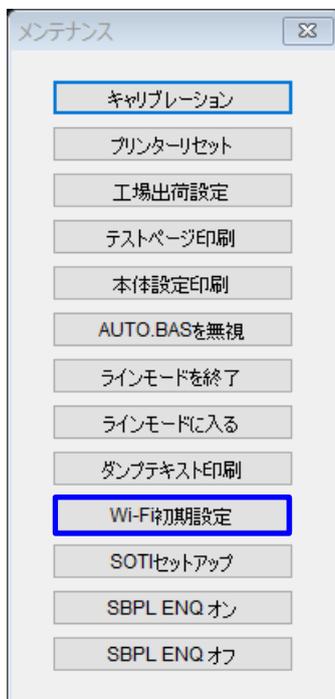


2. Wi-Fi の設定を初期化する

1. Brother Printer Management Toolを起動します。
2. 一覧からプリンターを選択し、メンテナンスボタンをクリックします。



3. Wi-Fi 初期設定ボタンをクリックします。



- Ethernet(有線接続)

Ethernet プリントサーバー設定

機能	説明
DHCP /Static IP	デフォルトの IP アドレスは DHCP を使用して取得されます。固定 IP を使用するには、 Static IP ラジオボタンを選択します。
プリンター名	プリンター名を変更します。 プリンター名を設定 をクリックして、更新を完了してください。
RAW ポート	RAW ポートを変更します。 RAW ポートを設定 をクリックして、更新を完了してください。

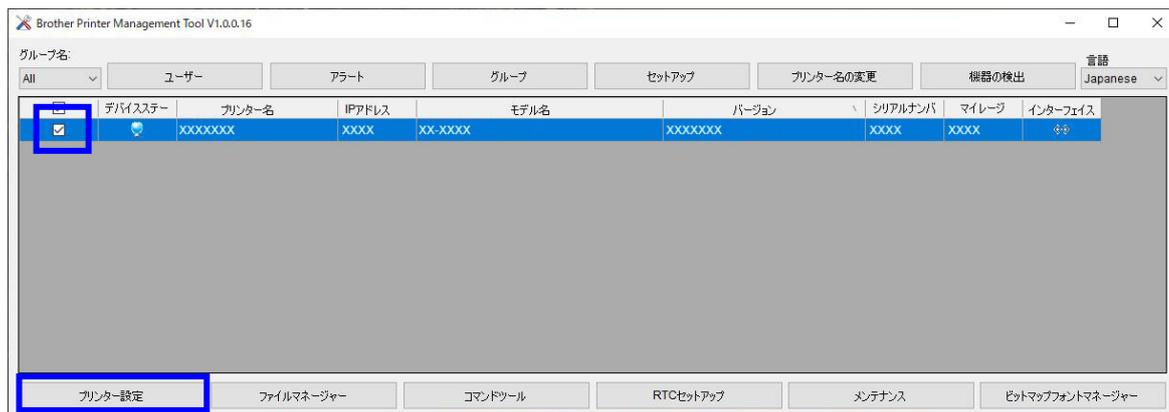
注意

IPを設定、プリンター名を設定、またはRAWポートを設定をクリックすると、プリンターが再起動して設定が適用されます。

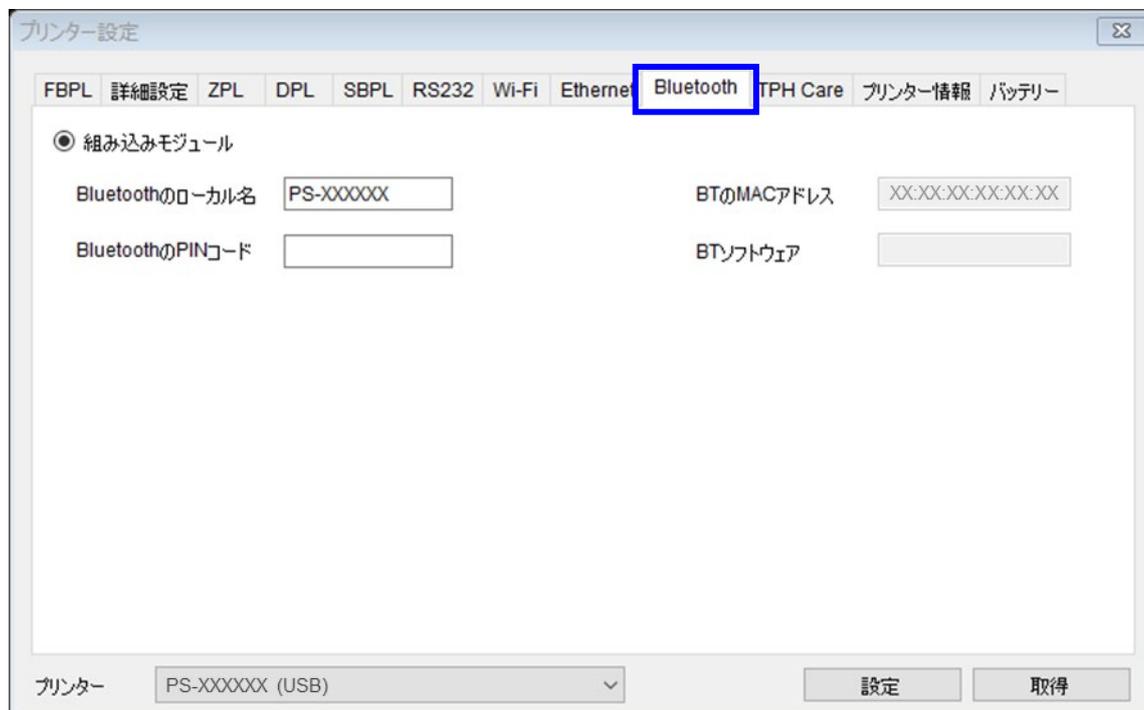
Bluetooth

Brother Printer Management Tool は Bluetooth 接続に対応していません。Bluetooth 設定を確認するには、お使いのプリンターとパソコンを USB 接続またはネットワーク接続（有線/無線）で接続してください。

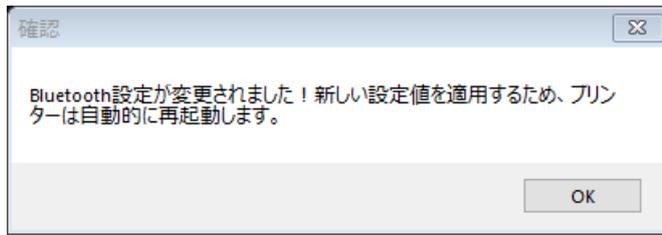
1. パソコンとプリンターを USB ケーブルで接続します。
2. プリンターの電源をオンにします。
3. Brother Printer Management Tool を起動します。
4. **プリンター設定** ボタンをクリックします。



5. **Bluetooth** タブをクリックします。
6. 新しい **Bluetooth** のローカル名を入力した場合は、**設定** をクリックします。



設定が完了したら、X をクリックして画面を閉じます。次のメッセージで **OK** をクリックすると、プリンターが自動的に再起動します。



7. **取得**をクリックし、設定を取得します。Bluetooth 接続の設定が正しいことを確認してください。

▪ TPH(サーマルプリントヘッド) Care

サーマルヘッド保護設定

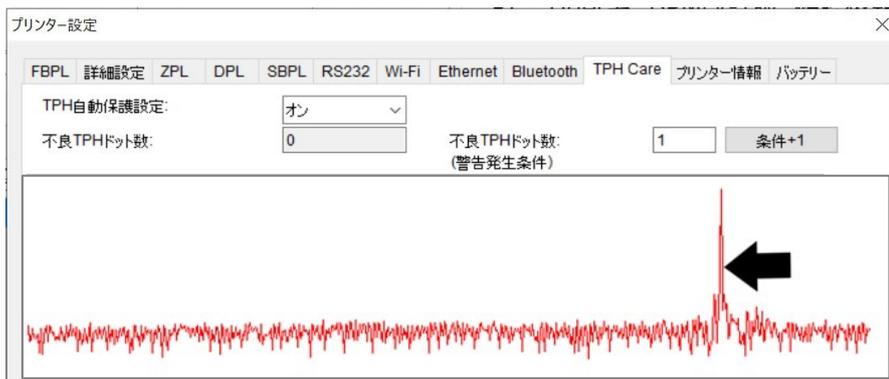


機能	説明
TPH 自動保護設定	サーマルヘッド保護機能を有効または無効にします。
不良 TPH ドット数	サーマルヘッドの不良ドット数を確認します。
不良 TPH ドット数 (警告発生条件)	サーマルヘッドの不良ドット数の警告条件を設定します。
TPH 状態を取得	サーマルヘッドの不良ドットを検出します。
TPH テストページ	テストパターンを印刷して、サーマルヘッドの印刷状態を確認します。

1. TPH 自動保護設定ドロップダウンリストからオンを選択して、サーマルヘッド保護機能を有効にします。
2. TPH 状態を取得をクリックして、TPH グラフが表示されます。
 - プロファイルがフラットであるか、不良 TPH ドット数が 0 の場合、サーマルヘッドの状態は良好です。



- プロファイルにスパイクが見られる場合は、サーマルヘッドのドットに損傷がある可能性があります。プリンターは印刷を停止します。



注意

TPH(サーマルプリントヘッド) Careは以下のモデルのみご使用いただけます。

- TD-4420TN / TD-4520TN
 - RJ-2035B / RJ-3035B
 - TJ-4420TN / TJ-4520TN / TJ-4620TN
-

■ プリンター情報

現在のプリンター設定を表示するには、**プリンター情報**タブをクリックし、**取得**ボタンをクリックします。

The screenshot shows the 'Printer Settings' window with the 'Printer Information' tab selected. The '取得' (Get) button at the bottom right is highlighted with a blue box. The window displays various printer status fields:

- バージョン: XXXXXXX Version: V1.01.S25 EZS
- シリアルナンバー: XXXXXXXXXXXXXXX
- プリンター状態: 準備完了
- チェックサム: 0FC3FA5C
- リボン残量: [Progress Bar] %
- カットカウンター: 0 (リセット不可)
- マイレージ(Km): 0.0016 (リセット可能)
- ラベル数: 0

機能	説明
バージョン	プリンターのモデル名とファームウェアのバージョン。
シリアルナンバー	プリンターのシリアルナンバー。
プリンター状態	現在のプリンター状態。
チェックサム	プリンターファームウェアのチェックサム。
リボン残量	プリンターに装着されているリボン残量。
カットカウンター	カッターによって行われたカットの数。
マイレージ(Km)	サーマルヘッドの印字マイレージ情報。
ラベル数	印刷されたラベルの数。

📌 注意

- 以下を実施する際、カットカウンターおよびマイレージ設定をリセットしてください。
 - ・ カットカウンター: カッターまたはサーマルヘッドを交換する
 - ・ マイレージ: サーマルヘッドを交換する
 これらの合計値がリセット不可に表示されます。
- プリンターがエラー状態の場合には、LED が赤点滅し、ステータスに「!」が表示されます。プリンターのステータス情報を表示するには、プリンターを選択し**プリンター設定**をクリックしてから、**プリンター情報**タブをクリックします。

<input checked="" type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	☺
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	192.168.4.96	XX-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	☹

プリンター設定 ファイルマネージャー コマンドツール RTCセットアップ メンテナンス ビットマップフォントマネージャー

トラブルシューティング

エラーメッセージ	解決方法
ヘッドオープン	<ul style="list-style-type: none"> - サーマルヘッド機構を閉じます。 - サーマルヘッド機構の左右の側面がロックされているか確認します。
紙詰まり	<ul style="list-style-type: none"> - サーマルヘッド機構にラベルが詰まっていないか確認します。 - ラベルサイズおよびギャップ／ブラックマークサイズ設定が、取り付けた用紙と一致していることを確認します。 - センサータイプを確認します。 - センサーを再度キャリブレーションします。
用紙切れ	<ul style="list-style-type: none"> - ギャップ／ブラックマークセンサー位置がギャップ／ブラックマークセンシングパスに揃っていることを確認します。 - ラベルロール切れでないか確認します。 - センサーを再度キャリブレーションします。
リボン切れ	<ul style="list-style-type: none"> - リボンを使い切っていないか確認します。 - リボン供給軸とリボン巻き取り軸の間でリボンロールが破損していないか確認します。 - 用紙芯がリボン巻き取り軸に取り付けられているか確認します。 - リボン軸がプリンターに正しく取り付けられているか確認します。
リボンエンコーダエラー	<ul style="list-style-type: none"> - サーマルヘッド機構を閉じ、左右の側面がロックされているか確認します。 - リボンロール切れでないか確認します。 - リボン供給軸とリボン巻き取り軸の間でリボンロールが破損していないか確認します。 - 用紙芯がリボン巻き取り軸に取り付けられているか確認します。
一時停止	Feed/Pause ボタンを再度押して、印刷を再開します。
その他エラー	<ul style="list-style-type: none"> - サーマルヘッドが過熱: LED が赤く点灯し、プリンターが印刷を停止します。サーマルヘッドの熱が下がると、プリンターが印刷を再開します。 - カッター詰まり <ul style="list-style-type: none"> ・ カッターエリアから詰まった用紙を取り除きます。 ・ 用紙の厚みが仕様内であることを確認します。用紙の仕様詳細は、ユーザーズガイドを参照してください。

■ バッテリー

充電式リチウムイオン電池(スマートバッテリー)の充電レベルと寿命を確認します
(PA-BT-010 を使用してる場合のみ設定可能です。)

プリンター設定

FBPL 詳細設定 ZPL DPL SBPL RS232 Wi-Fi Ethernet Bluetooth TPH Care プリンター情報 **バッテリー**

シリアルナンバー:

現在電圧: V

バッテリー残量(パーセント表示): %

温度: °C

フル充電サイクル: 回

製造日:

健康状態:

プリンター: PS-D9A7E3 (USB)

充電式リチウムイオン電池の容量と電池寿命を BPM に表示します:

Brother Printer Management Tool V1.0.0.27

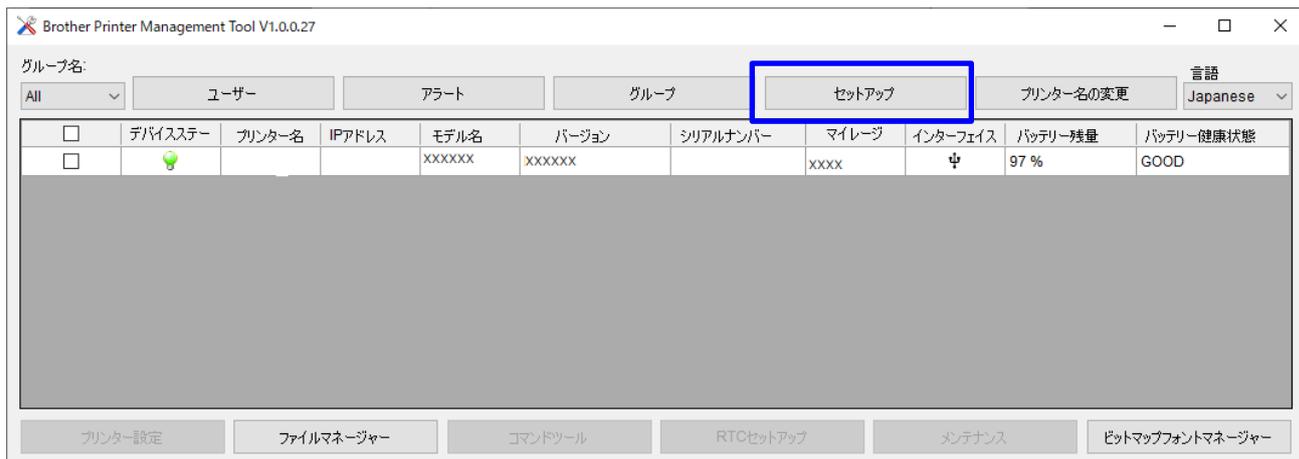
グループ名: All ユーザー アラート グループ セットアップ プリンター名の変更 言語 Japanese

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバー	マイルージ	インターフェイス	バッテリー残量	バッテリー健康状態
<input type="checkbox"/>				XXXXXX	XXXXXX		XXXX	中	97 %	GOOD

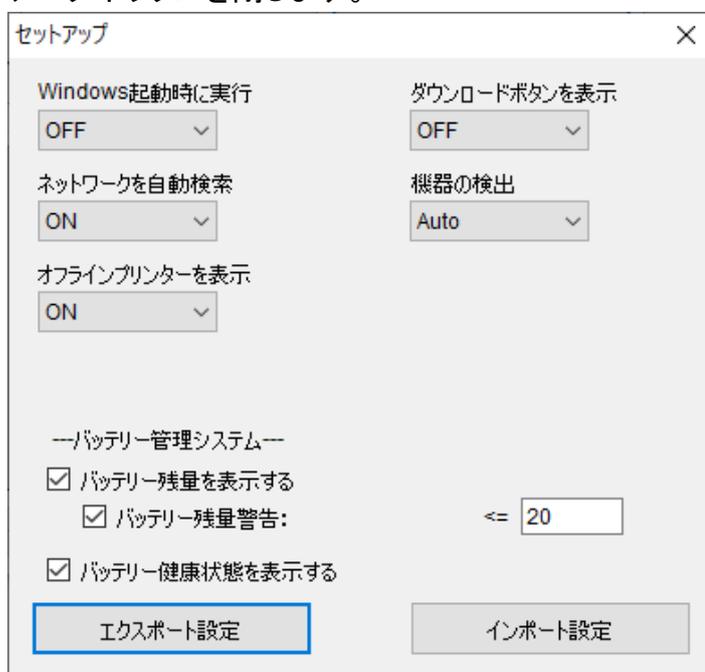
プリンター設定 ファイルマネージャー コマンドツール RTCセットアップ メンテナンス ビットマップフォントマネージャー

1. 充電式リチウムイオン電池(スマートバッテリー)をプリンターに挿入します。
2. USB ケーブルまたは Wi-Fi を使用してプリンターをコンピューターに接続します。

3. BPM を起動し、セットアップボタンをクリックします。



4. 必要なバッテリー管理システム設定を選択し、右上隅の X をクリックして、セットアップダイアログボックスを閉じます。



4. ファイルマネージャー

ファイルマネージャー機能を使用して、ファイルヘッダーを生成したり、プリンターにファイルをダウンロードして参照したりできます。一覧からプリンターを選択し、ファイルマネージャーボタンをクリックして設定ページにアクセスします。

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	中
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	+

プリンター設定 **ファイルマネージャー** コマンドツール RTCセットアップ メンテナンス ビットマップフォントマネージャー

指定したメモリー機器にファイルをダウンロードする

ダウンロード

ファイル形式

ファイル名

ファイルサイズ

メモリー機器

HTTPダウンロードファイル

ファイル保存

ダウンロード

1. ファイル形式を選択し、ブラウザボタンをクリックしてダウンロードするファイルを選択します。

ダウンロード

ファイル形式

ファイル名

ファイルサイズ Bytes

メモリー機器

HTTPダウンロードファイル

ファイル保存

ダウンロード

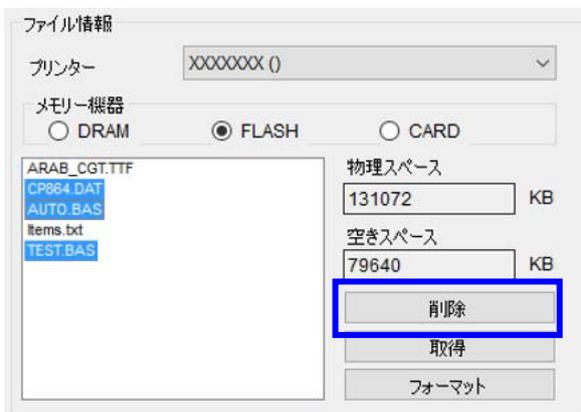
2. メモリー機器からファイルをダウンロードする場所を選択します。
3. ダウンロードボタンをクリックし、ファイルをすべてのプリンターにダウンロードします。

指定したメモリー機器に保存したファイルを一覧表示する



1. プリンターを選択します。
2. メモリー機器の種類を選択します。取得ボタンをクリックし、指定したメモリー機器に保存したファイルの一覧を取得します。

指定したメモリー機器から選択したファイルを削除する



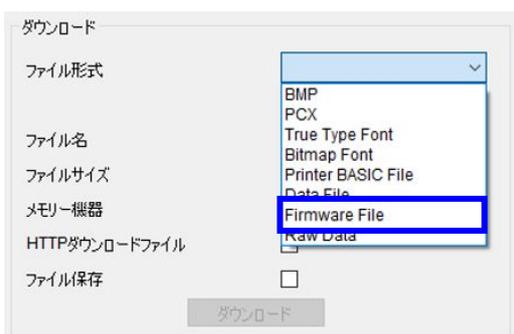
1. 削除するファイルを選択します。
2. 削除ボタンをクリックし、指定したメモリー機器から選択したファイルを削除します。

指定したメモリー機器からすべてのファイルを削除する



1. メモリー機器を選択します。
2. フォーマットボタンをクリックし、指定したメモリー機器にあるすべてのファイルを削除します。

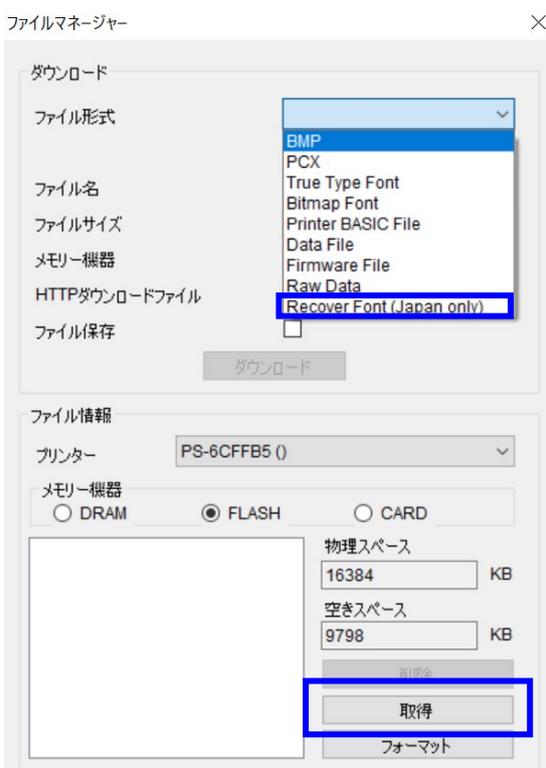
ファームウェアを更新する



1. **ファイル形式**をクリックし、一覧から **Firmware File** を選択します。
2. **ブラウザ**をクリックしてファームウェアファイル(*.NEW)を選択し、**ダウンロード**をクリックします。
3. プリンターが自動的に再起動します。

日本語フォントを復元する(RJ-2035B/RJ-3035B のみ)

プリンター内蔵の日本語フォントを削除した場合、日本語の印刷が出来なくなる場合があります。プリンターにデフォルトで内蔵している日本語フォント「K1.SFT / K2.SFT / K3.SFT / K4.SFT / K8.SFT / K9.SFT / KA.SFT / KB.SFT」を誤って削除した場合は、以下の方法で復元することができます。



4. **ファイル形式**をクリックし、一覧から **Recover Font (Japan only)**を選択して**ダウンロード**をクリックします。
5. プリンターの電源 LED 点滅が消えたら、フォントのダウンロードは完了です。
6. **取得**をクリックし、左下にフォントファイル「K1.SFT / K2.SFT / K3.SFT / K4.SFT / K8.SFT / K9.SFT / KA.SFT / KB.SFT」が表示されていることを確認します。表示されるフォントは順不同です。

ダウンロード

ファイル形式 ▼

ブラウズ

ファイル名

ファイルサイズ Bytes

メモリー機器 FLASH ▼

HTTPダウンロードファイル

ファイル保存

ダウンロード

ファイル情報

プリンター PS-433617 () ▼

メモリー機器

DRAM FLASH CARD

<div style="border: 2px solid blue; padding: 2px;"> K4.SFT K3.SFT K8.SFT K9.SFT KA.SFT KB.SFT K1.SFT K2.SFT DEMO.BAS </div>	物理スペース <input style="width: 80%;" type="text" value="16384"/> KB 空きスペース <input style="width: 80%;" type="text" value="3087"/> KB
---	---

5. コマンドツール

プリンターにコマンドを送信して、設定や印刷を実行します。

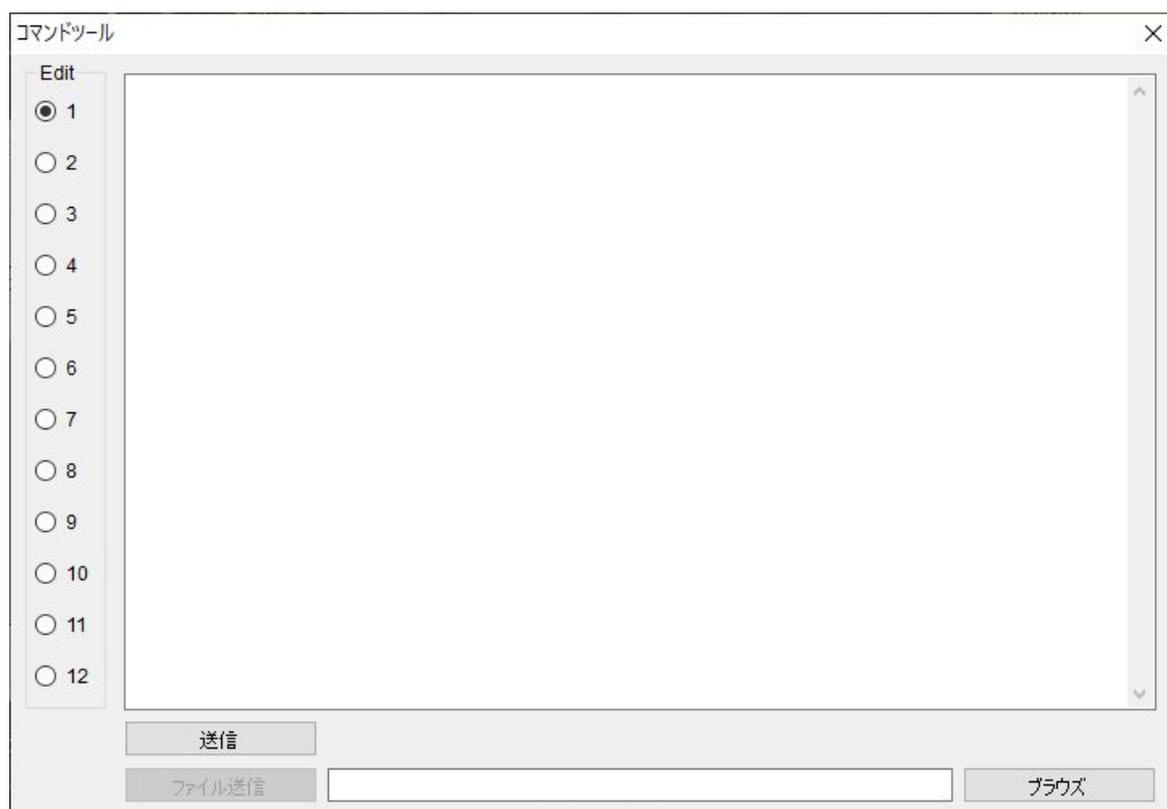
一覧からプリンターを選択し、コマンドツールボタンをクリックして設定ページにアクセスします。

複数のプリンターを選択した場合は、同時に送信されます。

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	♁
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	♁

プリンター設定 ファイルマネージャー **コマンドツール** RTCセットアップ メンテナンス ビットマップフォントマネージャー

1. エディタ画面 1～12 からひとつ選択します。



2. エディタウィンドウにコマンドを入力します。各コマンドラインの最後で Enter キーを押します。
3. **送信**ボタンをクリックし、コマンドを送信します。**ブラウズ**からコマンドファイルを選択し、**ファイル送信**をクリックして送信することもできます。

6. RTC(リアルタイムクロック)セットアップ

この機能を使用して、プリンターのリアルタイムクロックをコンピューターと同期できます。

1. 一覧からプリンターを選択し、**RTC セットアップ**ボタンをクリックして設定ページにアクセスします。

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバー	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	☎
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	☎

プリンター設定 ファイルマネージャー コマンドツール **RTCセットアップ** メンテナンス ビットマップフォントマネージャー

2. **システム時刻**に設定ボタンをクリックし、プリンターのリアルタイムクロックをコンピューターと同期します。

RTCセットアップ ×

	年	月	日	時	分	秒
システム時刻	2019	10	11	12	39	57
XXXXXXXXXX	<input type="text" value="2019"/>	<input type="text" value="01"/>	<input type="text" value="22"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="08"/>	<input type="text" value="27"/>
XXXXXXXXXX	<input type="text" value="2019"/>	<input type="text" value="01"/>	<input type="text" value="22"/>	<input type="text" value="14"/>	<input type="text" value="08"/>	<input type="text" value="27"/>

7. メンテナンス

Brother Printer Management Tool を使用して、プリンター機能を設定できます。

一覧からプリンターを選択し、メンテナンスボタンをクリックして設定ページにアクセスします。

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイレージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XC-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	☎
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XC-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	☎

プリンター設定	ファイルマネージャー	コマンドツール	RTCセットアップ	メンテナンス	ビットマップフォントマネージャー
---------	------------	---------	-----------	---------------	------------------

	機能	説明
	キャリブレーション	選択したセンサーのキャリブレーションをします。
	プリンターセット	プリンターを再起動します。
	工場出荷設定	プリンターを初期化し、工場出荷時の設定に戻します。
	テストページ印刷	テストページを印刷します。
	本体設定印刷	プリンター設定を印刷します。
	AUTO.BAS を無視	ダウンロードした AUTO.BAS プログラムを無視します。
	ラインモードを終了	ラインモードを終了します。 (RJ-2035B/RJ-3035B のみ)
	ラインモードに入る	ラインモードを起動します。 (RJ-2035B/RJ-3035B のみ)
	ダンプテキスト印刷	プリンターのダンプモードを起動します。
	Wi-Fi 初期設定	Wi-Fi 設定を工場出荷時の設定に戻します。
	SOTI セットアップ	SOTI Connect の設定をします (TJ-4420TN/4520TN/4620TN のみ)
	SBPL ENQ オン	SBPL の ENQ モードを有効にします
	SBPL ENQ オフ	SBPL の EQN モードを無効にします。

用紙センサーのキャリブレーション:

1. 用紙がすでに取り付けられており、サーマルヘッドが閉じていることを確認します。
2. メンテナンスボタンをクリックします。
3. キャリブレーションボタンをクリックします。
4. 使用するセンサー種類を選択します。

キャリブレーション

ギャップ 用紙の長さ
 ブラックマーク mm

無定長 ギャップ
 自動選択 mm

キャリブレーション

注意

- プリンターは、選択したセンサーから最初にキャリブレーションを開始します。
 - プリンターが、プレ印刷された用紙や穴のある用紙をキャリブレーションできない場合は、**用紙の高さまたはギャップ**を入力します。
-

5. キャリブレーションボタンをクリックします。

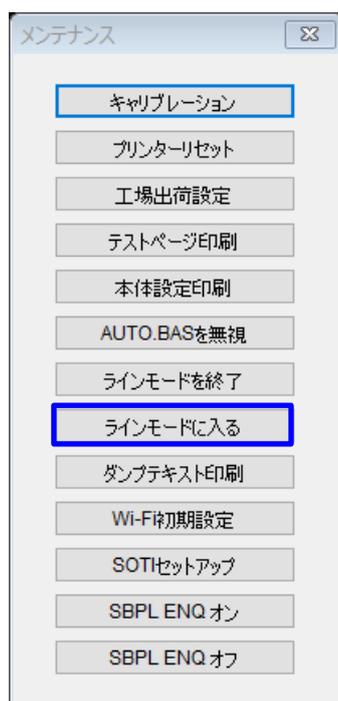
ラインモードに入る (RJ-2035B/RJ-3035B のみ)

ESC/POS コマンドを使用するには、

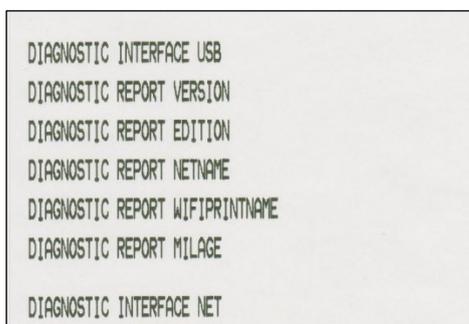
- Brother Printer Management Tool (BPM) を使用して、プリンターのファームウェアを EZP ファームウェアに更新します。詳細は [4.ファイルマネージャー](#) の「ファームウェアを更新する」または [14.ファームウェアの更新](#) を参照してください。
- 用紙をセットして、プリンターをラインモードに設定します。

EZP ファームウェアを更新すると、プリンターは自動的にラインモードに入ります。ただし、次回以降 BPM を起動すると、毎回ラインモードに設定されたプリンターは、自動的にページモードに戻ります。ESC/POS を使用する際は、下記の手順で必ずラインモードに設定してください。

1. メンテナンスをクリックします。
2. ラインモードに入るをクリックします。



3. プリンターがラインモードに入ると、テスト印刷を開始します。テスト印刷を終了するには、BPM を閉じてください。BPM が立ち上がった状態では、BPM はプリンターに ESC/POS 印刷コマンドを送信し続けます。



ラインモードを終了する (RJ-2035B/RJ-3035B のみ)

BPM を使ってプリンターの設定 (印字速度や印字濃度など) を変更するためには、ラインモードを終了してページモードに戻ります。

- BPM を起動するたびに、プリンターは自動的にラインモードを終了し、ページモードに戻ります。
- プリンターがラインモードの状態 で BPM を起動している場合は、トップ画面で右クリックして、**Refresh** をクリックします。

<input checked="" type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		PS-6CFFB5		RJ-3035B	B1.00.Q33 EZP	E80263L9V...	1.1154	中

Refresh

- ESC/POS コマンドで印刷を再開するには、「メンテナンス」 > 「ラインモードに入る」をクリックします。

8. ビットマップフォントマネージャー

ビットマップフォントマネージャーを使用して、TTF フォントをプリンターに対応したビットマップフォント(固定ピッチおよび可変ピッチビットマップ)に変換します。

1. 一覧からプリンターを選択し、ビットマップフォントマネージャーをクリックし zw ます。

<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバー	マイレージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XC-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0000	中
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XC-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	中

プリンター設定 ファイルマネージャー コマンドツール RTCセットアップ メンテナンス **ビットマップフォントマネージャー**

2. フォント符号化・フォントピッチを設定します。
3. フォント選択から該当するフォントを設定します。
4. プリンターフォント名でプリンターに保存するときのフォント名を指定します。
5. フォント幅・フォントの高さ・コードページを設定します。
6. ダウンロードフォントをクリックすると、指定したメモリにフォントが保存されます。

ビットマップフォントマネージャー

フォント選択	標準エンコード	標準エンコード	Standard Mapping
フォント符号化	標準エンコード	フォントマッピング	Standard Mapping
フォントピッチ	可変ピッチ	先頭文字のASCII	32
プリンター機器	FLASH	終了文字のASCII	127
Windowsフォント名	XXXX	テーブルでエンコード	<input type="checkbox"/> 有効
フォントサイズ	10		
	フォント選択		
	プレビュー		
プリンターフォント名	FONT001	読み込み	保存
フォント幅	13	保存	ダウンロードフォント
フォントの高さ	16		
斜体の幅	0		
コードページ	1252		

9. ユーザー設定

ユーザー機能を使用して、ユーザープロファイルを作成したり、パスワードで設定を保護したり、特定のユーザーIDにアクセス許可を割り当てたりできます。



例：

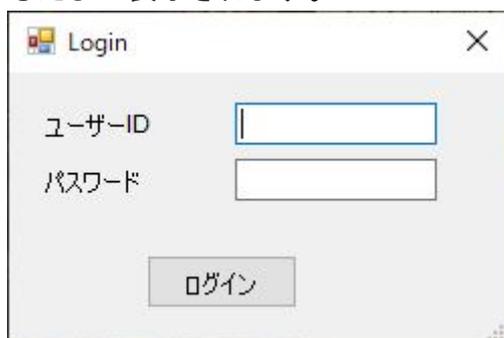
ユーザー名「test」およびパスワードを入力します。アクセス権限の**管理者**および**グループ: usb** チェックボックスを選択します。

詳細は、[11.グループ設定](#)を参照してください。



	ユーザーID	パスワード	アクセス権限
▶	test	*****	admin, usb

追加をクリックします。Login ダイアログボックスは、Brother Print Management Tool が起動するたびに表示されます。



The Login dialog box has a title bar with a close button. It contains two input fields: 'ユーザーID' and 'パスワード'. Below the fields is a button labeled 'ログイン'.

10. アラート設定

アラート機能を使用して、特定のプリンターまたはプリンターグループのステータスを監視および記録できます。

グループ名: All ユーザー アラート グループ セットアップ プリンター名の変更

1. アラートボタンをクリックします。
2. アラートを発生させたい項目を選択します。
3. プリンターグループを選択します。
4. アラートウィンドウを閉じます。

例:

有効およびヘッドオープンチェックボックスを選択し、「usb」グループを選択すると、「ヘッドオープン」エラーが発生するたびにアラートが表示されます。これらの設定をファイルにエクスポートすることもできます。詳細は、[11.グループ設定](#)を参照してください。

アラート

有効
 準備完了
 印刷中
 一時停止
 ヘッドオープン
 紙詰まり
 用紙切れ
 リボンエンコーダーエラー
 リボン切れ
 その他エラー

グループ:
 usb

フィールド区切り文字: TAB Character (ASCII)
行区切り文字: CR LF (ASCII 0D 0A)

2019/10/11 12:54:42 ~ 2019/10/11 12:55:05

XXXXXXXX
 ヘッドオープン

	時間	プリンター	アラート内容
>	2019/10/11 12:54:42	XXXXXXXX	ヘッドオープン
	2019/10/11 12:55:05	XXXXXXXX	ヘッドオープン

エクスポート クリア

11. グループ設定

グループを使用して、IP アドレス、インターフェイス、およびモデル名に従ってプリンターグループを作成できます。

グループ名: All ユーザー アラート グループ セットアップ プリンター名の変更

例:

「usb」をグループ名として追加する場合は、IP アドレスフィールドを空白のままにし、インターフェイスを **USB** に、モデル名を指定しないに設定します。この設定により、USB 接続されたプリンターがすべてフィルターされます。

グループ

グループ名:

先頭のIPアドレス: ~

最後のIPアドレス:

インターフェイス: 指定しない
 Net
 USB

モデル名: 指定しない
 XX-XXXXXX

グループ名	IPアドレス	モデル名	インターフェイス
usb			USB

追加をクリックします。「usb」グループがグループ名ドロップダウンリストに表示されます。

グループ名: usb ユーザー アラート グループ セットアップ

	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX		XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0005	☎

12. セットアップ設定

セットアップを使用して、Brother Printer Management Tool を設定できます。



1. セットアップボタンをクリックします。
2. 設定を選択します。
3. エクスポート設定ボタンをクリックします。

	機能	説明
	Windows 起動時に実行	Windows 起動時に BPM を実行します。
	ネットワークを自動検索	BPM が新しいプリンターを自動で検索するように設定します。
	オフラインプリンターを表示	オフラインのプリンターを表示または非表示にします。
	ダウンロードボタンを表示	トップ画面のダウンロードボタンを表示または非表示にします。
	機器の検出	機器検出方法 (Auto / Manual) を変更します。
	エクスポート設定	現在の設定をファイルにエクスポートします。
	インポート設定	ファイルから設定をインポートします。

注意

機器の検出設定を「Manual」に変更した場合は、**機器の検出**ボタンをクリックし、プリンター一覧を更新します。

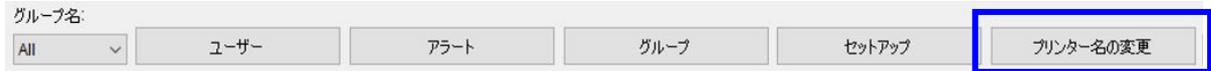


Manualモードでは、検出されたプリンターのステータスアイコンが青色でハイライト表示されます (Ethernet接続のみ)。

グループ名	ユーザー	アラート	グループ	セットアップ	プリンター名の変更	機器の検出	言語	
usb							Japanese	
<input type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD	XXXXXXXXXX	0.0005	<->
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD	XXXXXXXXXX	0.0005	<->

13. プリンター名の変更設定

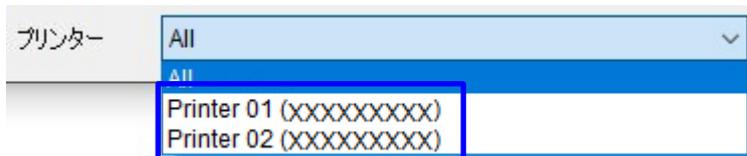
プリンター名の変更機能を使用して、ソフトウェアが一覧表示するプリンターの名前を変更できます。このため、複数のプリンターをより簡単に管理できます。



例:



<input checked="" type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイレージ	インターフェイス
<input type="checkbox"/>	🟢	Printer 01	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 ...	XXXXXXXXXX	0.0005	📶
<input type="checkbox"/>	🟢	Printer 02	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S25 ...	XXXXXXXXXX	0.0016	↔



14. ファームウェアの更新

お使いのプリンターのファームウェアを更新する場合：

1. ソフトウェアダウンロードのページから、お使いの製品のファームウェアアップデートキットをパソコン内にダウンロードしてください。BPM を実行します。
2. コマンドツールをクリックします。



3. ブラウズをクリックしてファームウェアファイル (*.NEW)を選択し、開くをクリックします。



4. ファイル送信をクリックし、ファームウェアの更新を開始します。



注意

- EZPファームウェアに更新した場合、ファームウェアの更新に成功すると、プリンターはラインモードに入り、テスト印刷を開始します。テスト印刷を終了するには、BPMを閉じてください。BPMが立ち上がった状態では、BPMはプリンターにESC/POS印刷コマンドを送信し続けます。
- ファイルマネージャーからもファームウェアを更新することができます。詳細は4. [ファイルマネージャー](#)の「ファー

ムウェアを更新する」を参照してください。

お使いのプリンターグループのファームウェアを更新する場合：

すべてのプリンターが同じサブネットに属していること、および Brother Printer Management Tool のホームページに表示されていることを確認します。必要に応じて、お使いのルーターの設定を確認してください。

1. グループボタンをクリックし、プリンターグループを作成します。



グループ名: All ユーザー アラート **グループ** セットアップ プリンター名の変更

2. グループ名「XX-XXXXXX group」を追加します。
3. IP アドレス範囲を 10.10.1.1～10.10.4.254 の間で設定します。
4. インターフェイスで指定しないを選択します。
5. モデル名で「XX-XXXXXX」を選択します。
6. 追加ボタンをクリックします。新しいグループが一覧に表示されます。



グループ

グループ名: XX-XXXXXX group

先頭のIPアドレス: 10.10.1.1 ~

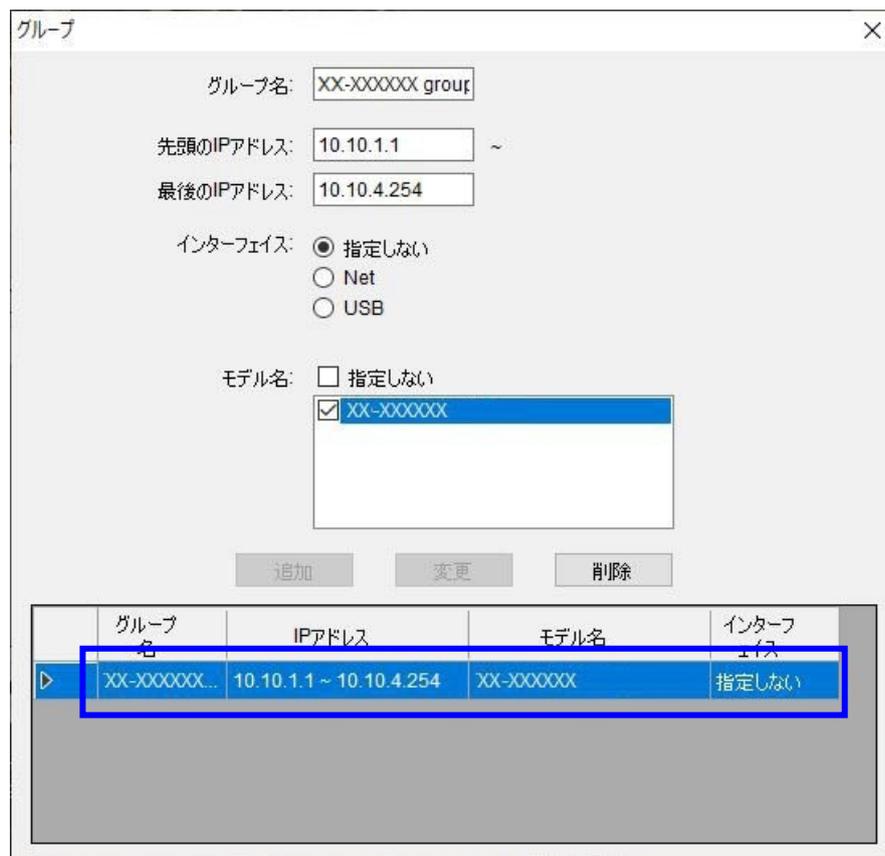
最後のIPアドレス: 10.10.4.254

インターフェイス: 指定しない
 Net
 USB

モデル名: 指定しない
 XX-XXXXXX

追加 変更 削除

グループ名	IPアドレス	モデル名	インターフェイス
-------	--------	------	----------



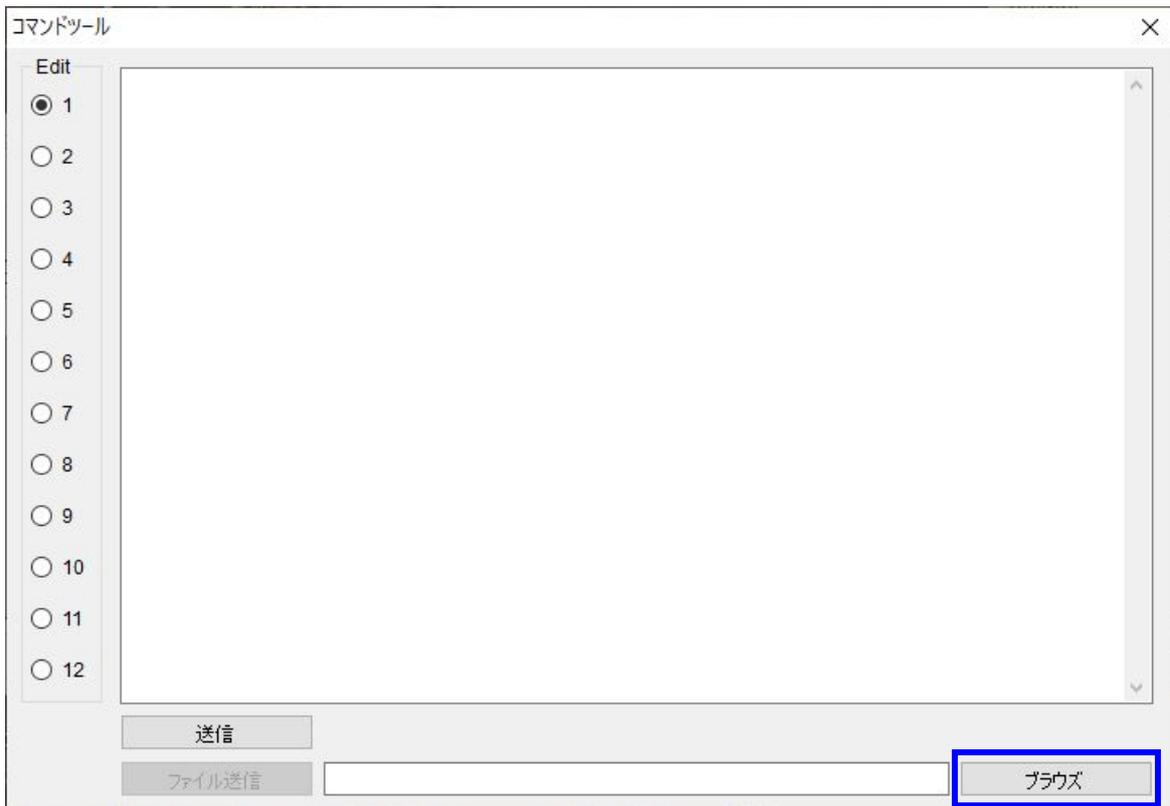
7. グループウィンドウを閉じます。
8. ホームページで「XX-XXXXXX group」を選択します。追加したグループに属するプリンターが一覧表示されます。ファームウェア更新が必要なプリンターを最大 4 台選択します。



9. コマンドツールボタンをクリックします。



10. ブラウズボタンをクリックしてファームウェアファイル(*.NEW)を選択し、Open ボタンをクリックします。



11. ファイル送信ボタンをクリックし、XX-XXXXXX プリンターグループのファームウェアの更新を開始します。



12. バージョン列でプリンターのファームウェアが更新されていることを確認します。

<input checked="" type="checkbox"/>	デバイスステータス	プリンター名	IPアドレス	モデル名	バージョン	シリアルナンバ	マイルージ	インターフェイス
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD V1.01.S25 EZS	XXXXXXXXXX	0.0005	↔
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD V1.01.S25 EZS	XXXXXXXXXX	0.0016	↔
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD V1.01.S25 EZS	XXXXXXXXXX	0.0005	↔
<input checked="" type="checkbox"/>		XXXXXXXXXX	XXXXXXXXXX	XX-XXXXXX	V1.01.S20 EZD V1.01.S25 EZS	XXXXXXXXXX	0.0016	↔

brother